

訪問リハビリの実践例

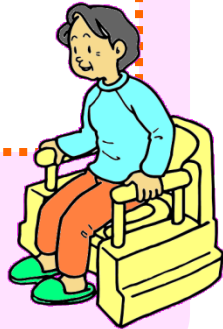
トイレが難しくなっている

ご家族がトイレの移動から全ての動作を介助し、夜間も眠れず介護負担が増大していました。

<支援内容>

- ・下肢筋力強化と立位バランス訓練
- ・住宅改修の検討
(ドア変更、段差解消、手すり設置)
- ・車椅子移動と便座への移乗練習
- ・着脱容易なズボン選択と着脱練習
- ・夜間はポータブルトイレを利用
- ・ポジションバーの設置
- ・移乗とズボン着脱の練習

トイレ動作が1人で可能になりました



家で寝てばかりいる

「疲れる」という理由で、食事以外はほとんどベッドで横になって過ごされていました。

<支援内容>

- ・車椅子座位での会話、歌唱
- ・車椅子座位で手足の体操
- ・スロープを貸与して屋外で活動
- ・自宅での役割を検討
(植物の水やり、洗濯物たたみ)
- ・通所サービスの導入

通所の利用が週2回となり、訪問リハは終了になりました



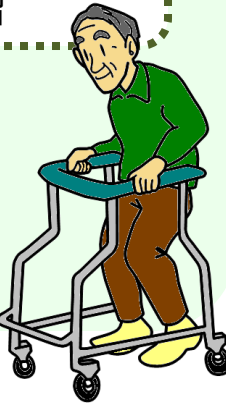
転倒ばかり繰り返している

パーキンソン症状により1日に10回以上転倒し、手足には常にうっ血が見られました。

<支援内容>

- ・必要箇所への手すり設置
- ・大怪我を防ぐ工夫
(床へのフロアマット設置
(家具の角ヘクッションを設置)
- ・立ち上がり、立位バランス訓練
- ・キャスター付き歩行器の導入
- ・歩行器での移動、移乗練習

転倒は以前より減りましたが、まだ取組中です



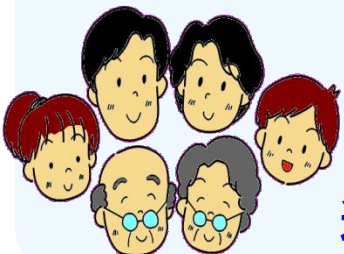
家で看取りたい

主治医より看取りの段階に入ったと説明を受けました。

<支援内容>

- ・関節可動域訓練 (拘縮予防)
- ・健康チェック
- ・*その人らしく生活する支援
- ・お話の傾聴 (要望の聴取など)
- ・湯船に浸かりたい
- ・福祉用具の調整と住宅改修

大好きな家で、ご家族と最後まで過ごす事ができました



ごきげんリハビリクリニック 訪問リハビリテーション

私たちと一緒に
ごきげんな毎日を
デザインしませんか



098-933-5515

スタッフ：作業療法士 1名、理学療法士 1名

提供範囲：北中城村 沖縄市 北谷町

(嘉手納町、うるま市、宜野湾市は相談に応じます)

出来ることを増やしたい

リウマチのため料理を諦めていましたが、「家族の為に料理がしたい」との希望がありました。

<支援内容>

- ・自助具などの便利グッズの紹介
- ・道具を使っでの調理練習
- ・よく使う食器と道具の配置を検討

ご家族、ヘルパーと一緒に食事を作れるようになりました



※無断転載・コピー禁止